



環境問題・エコ意識に関する調査 調査結果

2009年10月 発行

dentsu

株式会社 電通リサーチ





目次



調査概要	...	2
. 調査結果の要約	...	3
. 調査結果	...	5
1. 「環境問題」への意識とその変化	...	6
2. 関心のある「環境問題」領域	...	7
3. この夏実行した「エコ活動」	...	8
4. 今後実行したい「エコ活動」・実行しようとは思わない「エコ活動」	...	11

調査概要

調査方法: インターネット調査【電通リサーチWEB調査 DR919(クイック) 利用】

調査地域: 全国

調査対象者: 上記地域に居住する20～69歳の男女個人

調査対象者数: 1000ss回収(人口構成比に準じた性・年代割付)

年代	男性	女性
20代	88	83
30代	111	108
40代	97	96
50代	103	105
60代	101	108
計	500	500

調査実施期間: 2009年 9月8日(火)～ 9月9日(水)

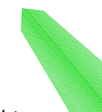
*過去の参考調査: 訪問面接・東京30km圏・15～59歳男女個人・630ss回収

2008年10月、2007年10月、2006年9月に実施

実施機関: 株式会社 電通リサーチ



. 調査結果の要約



調査結果の要約

1. 強まってきている「環境問題」への意識・関心。関心領域上位は「省エネ」と「地球温暖化」

現在の「環境問題」への関心度は合計で76%。4人中3人程度が関心を持っている。

1年前と比較した関心度の変化をみると、「同程度」が63%。「1年前よりも強くなった」人も34%みられる。

関心のある環境問題領域では、「省エネ」75%、「地球温暖化」65%が上位。次いで「資源リサイクル」59%、今夏の気象を反映して「ゲリラ豪雨・竜巻などの異常気象」48%が続いている。

2. 女性がリードする「エコ活動」。この夏、小学生以下の子どもがいる世帯では、家族でエコ活動が盛ん

この夏(6月～8月)に自分自身で実行した「エコや環境」に関する行動は、全体の8割～6割前後が「節電」「ゴミ分別・リサイクル」

「水の節約」「モノを長く使う」など、すぐ実行でき、節約にもつながる行動をしている。

女性は家事周りの「エコ活動」実行率が高く、男性より全体的に実行度は高い。

また、親子・家族で話し合ったり協力して行なった世帯でのエコ活動について、小学生以下の子どもがいる世帯は、世帯全体の傾向より実行度が高めであり、夏休み時期にも重なり、親子・家族で様々なエコ活動に取り組んだことが推察できる。

3. 今後の「エコ活動」はもっと活発に。でも余分な手間やお金をかけてまではちょっと、という意識もみえる

今後自分で実行したい活動としては、この夏に実行した「節電」「ゴミ分別・リサイクル」などが上位にあげられ、この夏と同程度の意向が持たれている。その他の項目は、この夏の実行度率より10ポイント前後高い項目が多く、「エコ活動」には積極的な意向がみられる。

一方で「『エコや環境』を考慮しても、余分な手間やお金をかけたり、快適な生活を我慢してまで、実行しようとは思わない」活動では、半数近くは「この中にはない」との回答しており、エコ活動に前向きであるということが出来る。

具体的な、実行しようと思わない行動では、「環境保護関連のボランティアや活動」「エコや環境の学習活動」「表示をチェックしてCO₂排出量の少ない商品を選ぶ」「エコマーク付き商品を選ぶ」などがあげられ、自分のプライベートな時間を割いたり、手間がかかったりすることが想定される行動には、比較的抵抗感が強いようである。



. 調査結果

本レポートにおける数表凡例
特に断わりがない場合は以下の凡例に準じて作成した。

- * 基数は、特に注釈のないものは全体N=1000をベースとしている。
- * グラフ・数表の数値は、小数第一位まで表示した%。
- * 性・年齢別など階層別の数値は、今回2009年9月調査データ。

* 数表アミカケ表示

全体値プラス10%以上

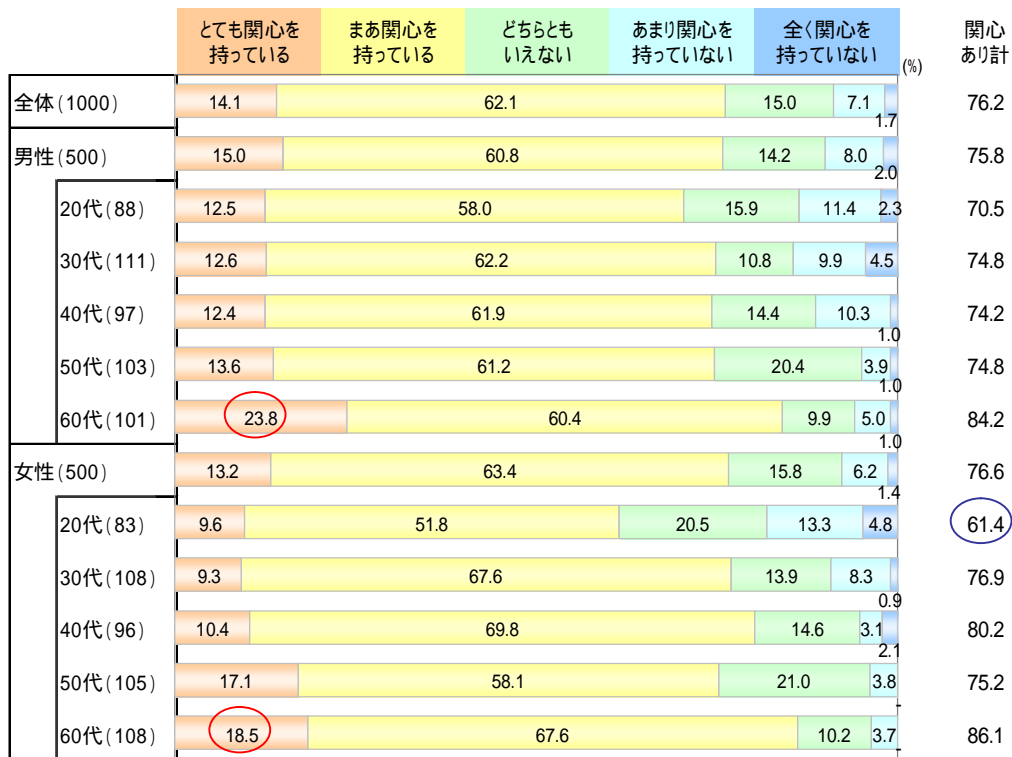
全体値マイナス10%以上

上記条件以外の数値はアミカケなし

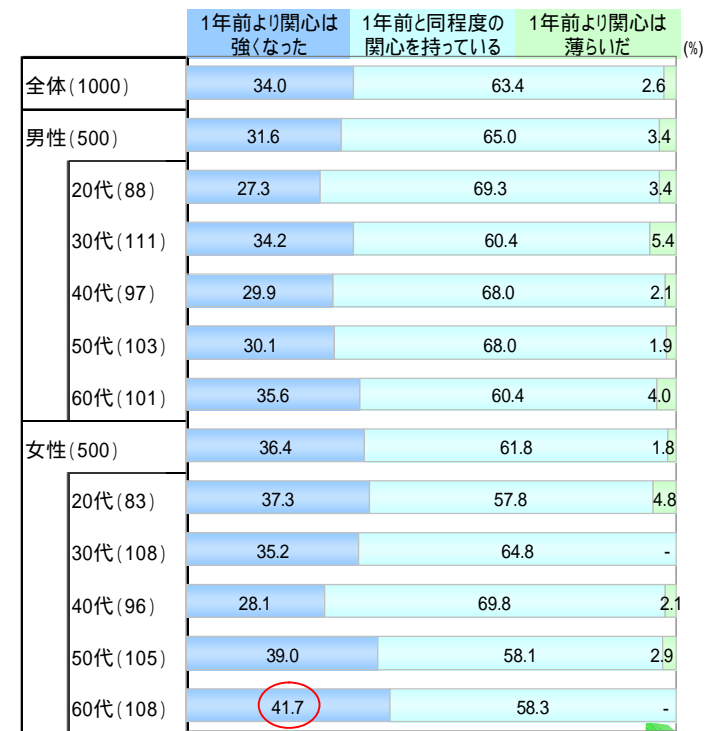
1. 「環境問題」への意識とその変化

- ・「環境問題」についての関心度を尋ねたところ、「関心あり」が合計で76%と、4人中3人程度が関心を持っている。
 - ・性別では、全体として大きな男女差はみられない。
 - ・年代別で見ると、男女とも20代の関心度が低く、60代で高い。特に、「とても関心を持っている」は60代で高くなっている。
 - ・1年前と比較した関心度の変化をみると、「同程度」が63%。「1年前よりも強くなった」人も34%みられる。
「弱まった」はほとんどおらず、「環境問題」への関心は高まる傾向といえる。
- 女性60代は、「1年前より強くなった」という人が42%と全年代で最も多い。

「環境問題」についての関心度

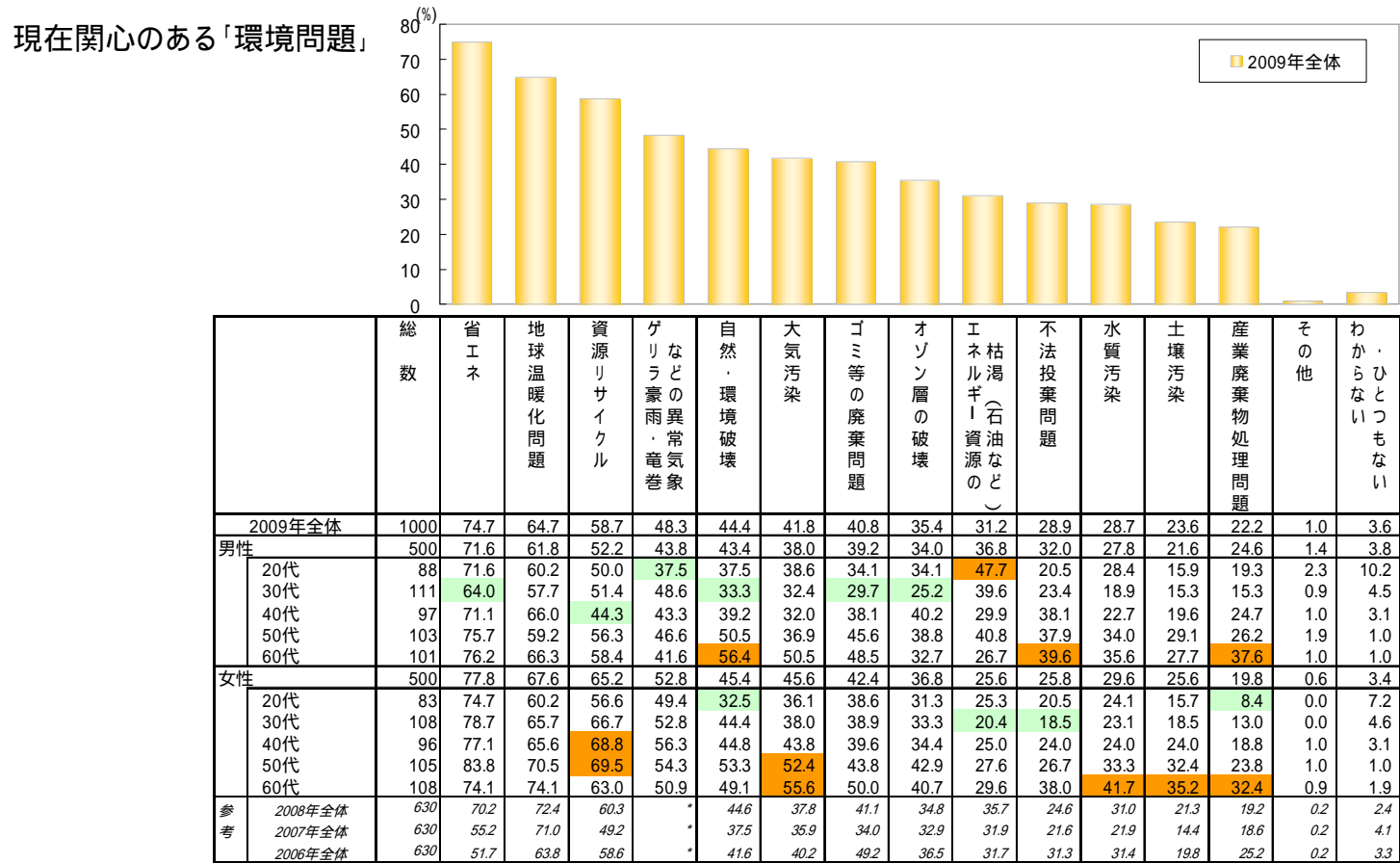


1年前と比較した「環境問題」への関心度変化



2. 関心のある「環境問題」領域

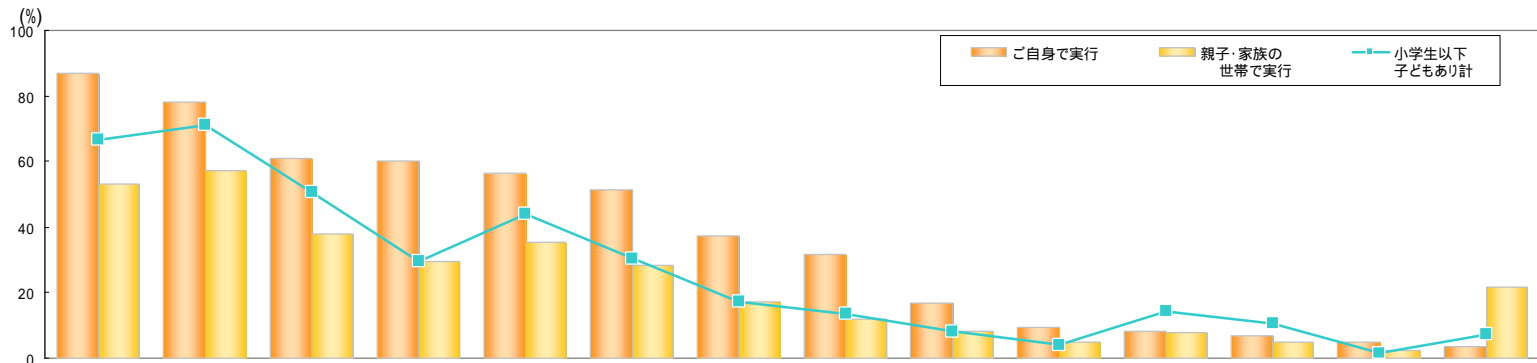
- ・関心のある環境問題としては、「省エネ」75%、「地球温暖化」65%、「資源リサイクル」59%が上位である。
- ・参考までに過去の調査結果と見比べても、毎回「地球温暖化」「省エネ」という関連性の強い項目が上位となっている。
- ・また、今夏の気象を反映して、「ゲリラ豪雨・竜巻などの異常気象」も半数近くが関心事としてあげている。
- ・男女別にみると全体傾向としては、女性の関心度が高めである。また、男女とも年齢が上がるほど関心領域は多岐にわたる傾向がみられる。
- ・上位3項目は女性のスコアが男性を5～10ポイント程度上回っている。
- ・一方で、男性は女性より「エネルギー資源の枯渇問題」「不法投棄問題」「産業廃棄物処理問題」が5～10ポイント近く高い。
- ・大まかにみて、女性は日常生活の延長線上にある環境問題、男性は社会や産業全体に関わる環境問題に対し、相対的に関心が高いといえる。



3. この夏実行した「エコ活動」

- 6～8月のこの夏に「対象者自身(自分)」で実行した「エコや環境」に関する行動があるか尋ねたところ、8割前後が自分で「節電」「ゴミ分別・リサイクル」を行なったと回答。次いで「水の節約」「安易に捨てず、モノを長く使う」など、節約にもつながる行動も6割が実施している。
- 同様に、家族や親子で相談・協力し「世帯」で行なった「エコや環境」に関する行動をみると、世帯全体に比べ、小学生以下の子どもがいる世帯で全体的に多くのエコ活動が実行されている。特に「節電」「ゴミ分別・リサイクル」の実施率が高い。
- また、夏休み時期も含まれるためか「エコや環境についての学習活動」も、小学生のいる世帯では1割が実行している。

この夏実行した「エコや環境」に関する行動



	総数	電気をこまめに暖房の、温度管理を努める	節電に努める	ゴミ分別・リサイクルを実行する	炊事・洗濯・ムダ使いを減らす	安易に捨てたりせず、モノを長く使用する	繰り返し使用する	心がける	食品を残さず	極力減らす	必要な時以外、利用を控える	職場や学校などで	エコマーク付きや、リサイクルの商品を選ぶ	商品表示でCO2排出量を少なくし、ものを減らす	自宅・沸かせる給湯機などを利用する	エコや環境活動に関する学習活動	環境保護に関する活動へ参加する	この中にはない
ご自身で実行	1000	86.8	78.1	61.0	60.0	56.5	51.3	37.5	31.6	16.8	9.3	8.1	7.0	5.1	3.5			
親子・家族の世帯で実行	1000	53.1	57.4	37.7	29.6	35.5	28.2	17.4	11.8	8.4	5.0	7.8	4.9	2.4	22.0			
小学生以下子どもあり計	186	66.7	71.0	50.5	29.6	44.1	30.6	17.2	13.4	8.1	4.3	14.5	10.8	1.6	7.5			

3. この夏実行した「エコ活動」

【階層別データ】

- 対象者自身(自分)で実行した「エコや環境」に関する行動をみると、男性に比べ女性でよく実行されており、年代が上がるほど、行動内容も多くなっている。行動内容は日常生活や家事にまつわるものが中心となっている。
- 男性は「クールビズ(夏の軽装)」の実行率が女性を20ポイント近く上回るものの、その他の活動の実行率は女性を下回る。

この夏実行した「エコや環境」に関する行動_ご自身で実行

	総数	電気冷暖房をこまめに消費したり、節電に努める	職場や学校などでクールビズ(夏の軽装)を実行する	自宅の給湯機などを利用する	炊事・水のムダ使いを減らす	マイカー以外は、なるべく必要ない	安易に捨てる	ゴミ分別・リサイクルを	食品を残さず利用する	極力減らす	繰り返し使える	省資源を心がける	エコマーク付きや、商品の選	商品表示でCO2排出量を	少ないものを選ぶ	エコや環境についての学習活動を行う	環境保護に関するボランティアや活動へ	この中にはない	平均反応数
全体	1000	86.8	31.6	8.1	61.0	37.5	60.0	78.1	51.3	56.5	16.8	9.3	7.0	5.1	3.5	5.28			
性×年代別	男性	500	82.2	41.0	7.6	50.8	38.2	57.8	70.6	42.6	44.6	14.4	9.4	8.4	7.6	5.6	5.03		
	20代	88	70.5	31.8	5.7	45.5	22.7	46.6	58.0	42.0	29.5	9.1	9.1	10.2	6.8	10.2	4.32		
	30代	111	78.4	41.4	8.1	45.9	30.6	48.6	63.1	34.2	34.2	5.4	5.4	7.2	1.8	10.8	4.54		
	40代	97	83.5	52.6	11.3	50.5	37.1	56.7	78.4	44.3	51.5	11.3	6.2	10.3	7.2	5.2	5.28		
	50代	103	88.3	47.6	8.7	52.4	48.5	62.1	73.8	45.6	46.6	15.5	7.8	4.9	8.7	1.9	5.21		
	60代	101	89.1	30.7	4.0	59.4	50.5	74.3	79.2	47.5	60.4	30.7	18.8	9.9	13.9	-	5.68		
	女性	500	91.4	22.2	8.6	71.2	36.8	62.2	85.6	60.0	68.4	19.2	9.2	5.6	2.6	1.4	5.51		
	20代	83	86.7	24.1	7.2	63.9	20.5	54.2	69.9	42.2	49.4	4.8	7.2	8.4	4.8	4.8	4.66		
	30代	108	93.5	20.4	10.2	69.4	33.3	56.5	87.0	53.7	71.3	13.0	9.3	2.8	0.9	0.9	5.26		
	40代	96	90.6	26.0	7.3	76.0	44.8	58.3	85.4	64.6	66.7	20.8	5.2	5.2	3.1	2.1	5.66		
	50代	105	91.4	25.7	8.6	71.4	41.0	64.8	90.5	69.5	78.1	23.8	8.6	3.8	1.0	-	5.78		
60代	108	93.5	15.7	9.3	74.1	41.7	75.0	91.7	66.7	72.2	30.6	14.8	8.3	3.7	-	5.97			
環境関心度	関心あり計	762	92.8	35.2	8.5	67.6	42.9	66.3	84.8	58.3	62.9	20.2	10.8	8.5	6.2	0.4	5.67		
	どちらともいえない	150	73.3	22.0	8.0	48.0	25.3	46.0	65.3	36.0	43.3	7.3	4.7	1.3	1.3	7.3	4.12		
	関心なし計	88	58.0	17.0	4.5	26.1	11.4	29.5	42.0	17.0	23.9	3.4	4.5	3.4	2.3	23.9	3.19		

3. この夏実行した「エコ活動」

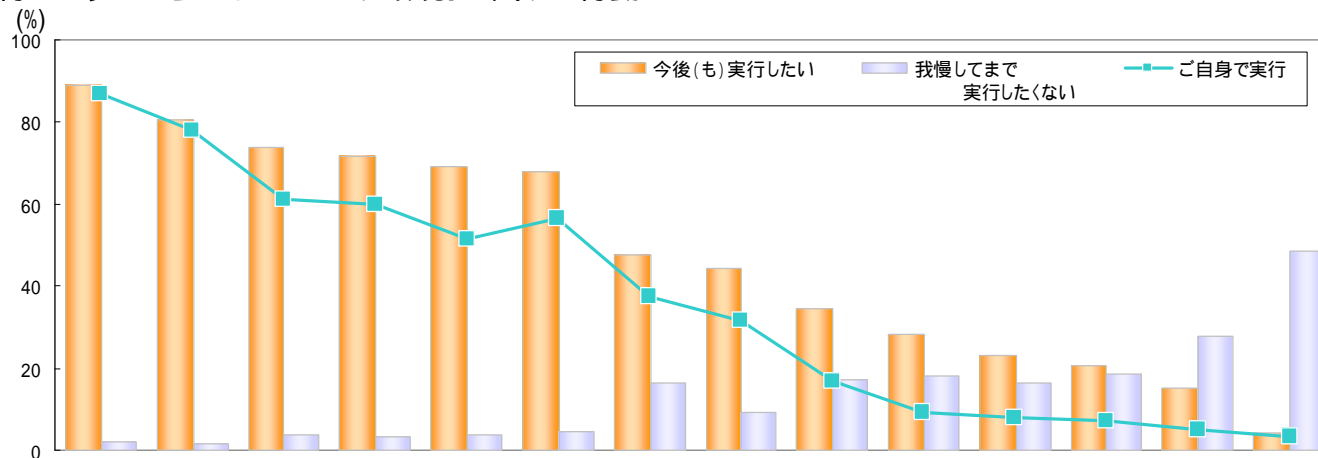
この夏実行した「エコや環境」に関する行動_親子・家族の世帯で実行

		総 数	電 気 冷 節 暖 電 に 努 め る 温 度 管 理 を し て 、 こ ま め に 消 し た り	職 場 や 学 校 な ど で ク ール ビ ズ (夏 の 軽 装 を 実 行 す る)	自 宅 で ソ ー ラ ー 発 電 ・ 空 気 の 熱 を 沸 か せ る	炊 事 水 の ム ダ 使 い を 減 ら す 洗 濯 ・ お 風 呂 な ど で	必 要 な 時 以 外 は 、 な る べ く マイ カ ー 利 用 を 控 え る	安 易 に 捨 て た り せ ず 、 モ ノ を 長 く 使 う よ う に す る	ゴ ミ 分 別 ・ リ サ イ ク ル を 実 行 す る	食 品 を 残 さ ず 利 用 す る な ど 、 極 力 減 ら す 量 を	繰 り 返 し 使 え る エ コ パ ツ グ な ど を 利 用 し 、 省 資 源 を 心 が け る	エ コ マ ー ク 付 き や 、 リ サ イ ク ル 素 材 利 用 の 商 品 を 選 ぶ	商 品 表 示 で C O 2 排 出 量 を 少 な い も の を 選 ぶ チ エ ツ ク し 、 排 出 量 の	エ コ や 環 境 に つ い て の 学 習 活 動 を 行 う	環 境 保 護 に 関 す る ボ ラ ン テ ィ ア や 活 動 へ 参 加 す る	こ の 中 に は な い	平 均 反 応 数
全体		1000	53.1	11.8	7.8	37.7	17.4	29.6	57.4	28.2	35.5	8.4	5.0	4.9	2.4	22.0	3.84
性 × 年 代 別	男性	500	50.2	9.2	7.8	40.4	16.8	27.6	56.8	27.2	40.0	10.0	5.2	5.4	2.6	26.4	4.07
	20代	88	35.2	8.0	4.5	20.5	8.0	15.9	44.3	20.5	31.8	8.0	3.4	2.3	2.3	42.0	3.53
	30代	111	45.9	7.2	7.2	35.1	14.4	17.1	45.9	18.0	30.6	5.4	2.7	6.3	1.8	37.8	3.83
	40代	97	53.6	10.3	11.3	42.3	13.4	27.8	61.9	28.9	42.3	8.2	4.1	7.2	3.1	19.6	3.91
	50代	103	57.3	7.8	10.7	46.6	18.4	35.0	64.1	29.1	47.6	12.6	6.8	8.7	4.9	16.5	4.19
	60代	101	57.4	12.9	5.0	55.4	28.7	41.6	67.3	39.6	47.5	15.8	8.9	2.0	1.0	16.8	4.61
	女性	500	56.0	14.4	7.8	35.0	18.0	31.6	58.0	29.2	31.0	6.8	4.8	4.4	2.2	17.6	3.63
	20代	83	56.6	16.9	2.4	41.0	7.2	22.9	50.6	26.5	28.9	2.4	3.6	2.4	2.4	21.7	3.37
	30代	108	56.5	13.9	10.2	32.4	21.3	38.9	65.7	29.6	38.0	2.8	5.6	6.5	1.9	14.8	3.79
	40代	96	60.4	18.8	11.5	39.6	18.8	34.4	61.5	37.5	34.4	8.3	5.2	8.3	1.0	15.6	4.02
50代	105	53.3	13.3	6.7	34.3	20.0	31.4	60.0	27.6	27.6	7.6	3.8	2.9	2.9	17.1	3.52	
60代	108	53.7	10.2	7.4	29.6	20.4	28.7	50.9	25.0	25.9	12.0	5.6	1.9	2.8	19.4	3.40	
環 境 問 題 関 心 度	関心あり計	762	58.7	13.4	8.1	43.3	20.5	34.1	63.0	33.2	39.6	10.4	6.0	5.5	2.6	17.5	4.10
	どちらともいえない	150	42.0	6.0	8.0	22.7	8.7	16.7	47.3	14.7	25.3	2.0	2.0	4.0	2.0	29.3	2.85
	関心なし計	88	23.9	8.0	4.5	14.8	5.7	12.5	26.1	8.0	17.0	2.3	1.1	1.1	1.1	48.9	2.47

4. 今後実行したい「エコ活動」、実行しようとは思わない「エコ活動」

- 今後実行したい「エコや環境」に関する行動を尋ねたところ、「節電」「ゴミ分別」については、この夏の実行率と同程度の意向率がみられる。その他項目はこの夏の実行率を10ポイント前後上回っており、「水のムダ使いを減らす」「モノを長く使う」「省資源」「ゴミ自体の量を減らす」などが7割前後の意向率となっている。
- また「『エコや環境』を考慮しても、余分な手間やお金をかけたり、快適な生活を我慢してまで、実行しようとは思わない」行動もあわせて尋ねたところ、半数近くは「この中にはない」との回答しており、エコ活動に前向きな層といえることができる。
- ただし「環境保護に関するボランティアや活動」「エコや環境活動についての学習活動」といった特別に自分の時間を割くもの、「表示をチェックしてCO₂排出量の少ない商品を選ぶ」「エコマーク付き商品を選ぶ」など、手間や出費増を伴う可能性のある行動への抵抗感はやや高めとなっている。

今後実行したい/実行しようとは思わない「エコや環境」に関する行動



総数	節電に努める	ゴミ分別・リサイクル	炊事・洗濯・お風呂などで水のムダ使いを減らす	長く使ったりせず、モノを安易に捨てたりせず	食品を残さず利用するなど、極力減らす	繰り返し使える省資源を心がける	マイカー利用を控える	職場や学校などで	エコマーク付き商品を選ぶ	商品表示でCO ₂ 排出量を	少ないものを選ぶ	エコや環境に関する学習活動を行う	環境保護に関するボランティアや活動へ	この中にはない	
今後(も)実行したい	1000	89.2	80.8	73.7	71.6	69.1	67.8	47.8	44.3	34.6	28.3	23.4	20.6	15.2	4.3
我慢してまで実行したくない	1000	2.3	1.8	3.7	3.4	3.8	4.5	16.5	9.4	17.2	18.2	16.4	18.7	27.8	48.7
ご自身で実行	1000	86.8	78.1	61.0	60.0	51.3	56.5	37.5	31.6	16.8	9.3	8.1	7.0	5.1	3.5

4. 今後実行したい「エコ活動」、実行しようとは思わない「エコ活動」

【階層別データ】

- ・実施したい行動としては、男性に比べ女性で積極的な回答がみられ、平均反応(回答)数では女性40-50代が最も多くなっている。内容としては日常の家事まわりに関するエコ活動の実施意向率が高めとなっている。
- ・一方男性では、40-50代で「クールビズ(冬はウォームビズ)」の実施意向率が半数を超えるものの、20-30代では「この中にはない」との回答も1割強みられる。

今後の「エコや環境」に関する行動_今後(も)実行したい

	総数	電気冷暖房の温度管理をこまめにしたり	節電に努める	職場や学校などでクールビズを実行する(冬はウォームビズを実行する)	自宅の熱を上手に利用する	給湯機などを利用する	炊事の洗濯・お風呂などで水のムダ使いを減らす	必要マイカー以外は利用を控える	安易に捨てるようにせず、モノを長く使うようにする	ゴミ分別・リサイクルを実行する	食品を無駄にせず利用するなど、極力減らす	繰り返し使える	省資源を心がける	エコマーク付きや、リサイクル素材利用の商品を選ぶ	商品表示でCO2排出量を	少ないものを選ぶ	エコや環境について	学習活動を行う	環境保護に関する	ボランティアや活動へ	この中にはない	平均反応数
全体	1000	89.2	44.3	23.4	73.7	47.8	71.6	80.8	69.1	67.8	34.6	28.3	20.6	15.2	4.3	6.96						
性×年代別	男性	500	85.4	47.8	24.0	67.2	47.2	69.4	75.2	61.4	60.0	28.6	24.8	21.8	15.8	7.4	6.79					
	20代	88	75.0	45.5	25.0	58.0	36.4	61.4	63.6	54.5	48.9	25.0	26.1	22.7	14.8	12.5	6.36					
	30代	111	79.3	45.0	23.4	59.5	39.6	62.2	70.3	55.9	49.5	25.2	19.8	27.0	13.5	14.4	6.66					
	40代	97	86.6	55.7	25.8	66.0	46.4	69.1	77.3	61.9	64.9	26.8	24.7	22.7	16.5	6.2	6.87					
	50代	103	92.2	56.3	25.2	70.9	54.4	71.8	81.6	64.1	63.1	22.3	21.4	16.5	15.5	2.9	6.75					
	60代	101	93.1	36.6	20.8	81.2	58.4	82.2	82.2	70.3	73.3	43.6	32.7	19.8	18.8	1.0	7.20					
	女性	500	93.0	40.8	22.8	80.2	48.4	73.8	86.4	76.8	75.6	40.6	31.8	19.4	14.6	1.2	7.13					
	20代	83	86.7	48.2	21.7	74.7	33.7	68.7	77.1	67.5	66.3	30.1	22.9	20.5	15.7	1.2	6.41					
	30代	108	94.4	38.9	30.6	79.6	45.4	71.3	84.3	75.9	75.9	36.1	29.6	19.4	10.2	1.9	7.05					
	40代	96	88.5	52.1	24.0	84.4	53.1	71.9	87.5	78.1	74.0	42.7	35.4	25.0	16.7	3.1	7.57					
	50代	105	94.3	39.0	21.9	82.9	54.3	77.1	89.5	81.0	82.9	48.6	36.2	17.1	18.1	-	7.43					
60代	108	99.1	28.7	15.7	78.7	52.8	78.7	91.7	79.6	76.9	43.5	33.3	15.7	13.0	-	7.07						
環境関心度	関心あり計	762	95.3	49.1	26.5	80.4	55.9	80.3	88.5	76.8	75.9	41.9	34.9	25.6	18.5	0.7	7.54					
	どちらともいえない	150	78.0	32.0	14.0	60.7	27.3	52.7	67.3	52.7	50.7	15.3	9.3	6.0	5.3	8.7	5.16					
	関心なし計	88	55.7	23.9	12.5	37.5	12.5	28.4	37.5	30.7	27.3	4.5	3.4	2.3	3.4	28.4	3.90					

4. 今後実行したい「エコ活動」、実行しようとは思わない「エコ活動」

・実行しようとは思わない「エコ活動」については、女性に比べ男性の平均反応(回答)数が多くなっている。
 大きなスコア差はみられないが、男性30代で「表示をチェックしてCO2排出量の少ない商品を選ぶ」ことへの抵抗感が他の年代に比べ高めとなっている。

今後の「エコや環境」に関する行動_我慢してまで実行しようとは思わない

		総数	電気冷暖房の温度管理をして、節電に努める	職場や学校などでクールビズを実行する(冬はウオームビズを実行する)	自宅の熱湯を沸かせる	炊事・洗濯・お風呂などで水のムダ使いを減らす	マイカー利用を控える	長く使うようにする	ゴミ分別・リサイクルを	食品を残さず利用するなど、極力減らす	繰り返し使える	省資源を心がける	エコマーク付きや、商品の選ぶ	商品表示でCO2排出量を	少ないものを選ぶ	エコや環境についての学習活動を行う	環境保護に関するボランティアや活動へ	この中にはない	平均反応数
全体		1000	2.3	9.4	16.4	3.7	16.5	3.4	1.8	3.8	4.5	17.2	18.2	18.7	27.8	48.7	2.80		
性×年代別	男性	500	3.2	10.6	17.6	5.6	17.4	3.4	2.6	5.8	6.8	22.0	23.6	21.0	29.6	46.6	3.17		
	20代	88	6.8	12.5	18.2	6.8	17.0	3.4	8.0	5.7	8.0	19.3	21.6	23.9	33.0	48.9	3.60		
	30代	111	4.5	10.8	20.7	9.0	21.6	5.4	2.7	8.1	11.7	26.1	29.7	24.3	33.3	50.5	4.20		
	40代	97	3.1	11.3	19.6	3.1	23.7	4.1	-	5.2	5.2	22.7	26.8	20.6	30.9	43.3	3.11		
	50代	103	1.0	5.8	13.6	3.9	13.6	1.9	-	3.9	4.9	24.3	24.3	20.4	25.2	48.5	2.77		
	60代	101	1.0	12.9	15.8	5.0	10.9	2.0	3.0	5.9	4.0	16.8	14.9	15.8	25.7	41.6	2.29		
	女性	500	1.4	8.2	15.2	1.8	15.6	3.4	1.0	1.8	2.2	12.4	12.8	16.4	26.0	50.8	2.40		
	20代	83	3.6	8.4	21.7	2.4	22.9	2.4	1.2	1.2	3.6	20.5	20.5	21.7	33.7	44.6	2.96		
	30代	108	-	6.5	12.0	0.9	17.6	2.8	-	1.9	1.9	13.0	10.2	18.5	30.6	51.9	2.40		
	40代	96	2.1	10.4	21.9	1.0	18.8	5.2	2.1	3.1	3.1	13.5	15.6	14.6	26.0	42.7	2.40		
50代	105	1.9	10.5	12.4	2.9	9.5	3.8	1.0	1.0	1.9	6.7	9.5	13.3	22.9	57.1	2.27			
60代	108	-	5.6	10.2	1.9	11.1	2.8	0.9	1.9	0.9	10.2	10.2	14.8	18.5	55.6	2.00			
環境関心度	関心あり計	762	1.2	8.7	17.5	2.8	15.5	2.0	0.8	3.3	3.9	16.0	16.3	18.5	27.0	49.0	2.61		
	どちらともいえない	150	4.0	9.3	12.7	4.7	17.3	6.7	2.0	1.3	3.3	18.7	20.7	16.0	26.7	47.3	2.72		
	関心なし計	88	9.1	15.9	13.6	10.2	23.9	10.2	10.2	12.5	11.4	25.0	30.7	25.0	36.4	48.9	4.58		



環境問題・エコ意識に関する調査 調査結果

2009年10月 発行

【株式会社電通リサーチ:会社概要】

広告会社の電通のグループ会社で、主に社会調査や企業のマーケティングリサーチ全般を業務としています

設 立： 1967年11月（電通調査部が分離独立）
所在地： 東京本社 / 中央区銀座7-4-17電通銀座ビル
資本金： 3億2000万円

【お問合せ窓口(本件担当)】

エコ・プログラム委員会
福田浩二
Tel : 03-3289-6675
Mail : info@dentsuresearch.co.jp

